

## 平成30年度 社会福祉法人 大阪市旭区社会福祉協議会事業報告

団塊の世代がすべて75歳以上となる令和7年（2025年）を念頭に、誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される「地域包括ケアシステム」の構築が喫緊の課題となっています。

近年、高齢化の進展に伴い、ひとり暮らしの高齢者や高齢者夫婦のみの世帯が増加し、医療や介護サービス以外にも在宅生活を続けていくためには、日常的な生活支援を必要とする方も増えています。そのためには、多様な生活支援サービスが利用できるような地域づくりが重要となってきています。

これらの課題を踏まえ、旭区社会福祉協議会では、生活支援体制整備事業を軸として、地域支援担当や地域包括支援センターと協働し、地域資源を把握し「あったか通信」による情報発信、男性の活動の場や居場所づくりとしての「男のカフェ火の鳥」をボランティア主体に立ち上げ、楽しみながら地域での居場所づくり活動や担い手となることを目標とした「コミュニケーション麻雀講座」の開催に取組み、高齢者の生きがいや介護予防につなげる取組みを進めてきました。

いわゆる「孤立死」に代表されるような社会的孤立など地域における生活課題は複雑化・多様化・深刻化し、認知症高齢者等が増加するなかで、見守り相談室では、地域の見守り等につなげるため、各地域振興町会や各地区民生委員児童委員協議会への要援護者名簿の提供、孤立世帯等への専門的対応、また高齢者の行方不明時の早期発見の取組みなどを進めてきました。加えて地域包括支援センターでは、前年度に引き続き、居宅介護支援事業者を対象とした事例検討会など、地域関係者や多職種との連携を図り、支援を要する高齢者の早期発見・早期対応に取組み、「おひとりさまの会」を開催し、外出の機会を設けて、閉じこもり防止や認知症予防に努め、「もの忘れ予防ゲームリーダー養成講座」の開催により、認知症予防の取組みを実践する指導者の人材育成に取り組みました。

ボランティア・市民活動の推進としては、『あさひボランティアグループ紹介誌改訂版』を発行し、区内で活躍するグループの情報やボランティア・市民活動センターの取組みの最新情報を、あらためて広く区民の方に情報発信しました。また、グループ支援としての『保育ボランティア養成講座』や子育て中の親子への支援としての『子育てトーク』、『災害ボランティア養成講座』等の講座の開催、区内の大学や中学校2校への福祉教育の実施など、ボランティア・市民活動センター運営委員会の方々にご意見をいただきながら進めてきました。

小地域福祉活動の推進・支援として、「食」に関する小地域活動者に対する交流会を開催し、衛生研修や活動者同士の意見交流の場を設けました。また、各校下社協毎に会長をはじめとする役員の皆様方に、生活支援体制整備事業の中間報告、見守り相談室の要援護者名簿についての意見や、各校下での取組み状況等について、情報を共有し意見交換をおこなうなど、区社協と各校下社協との連携強化に取り組みました。

## 1 地域福祉活動事業

事業名	開催月	開催回数	開催場所	内容
理事会	6月・8月 1月・3月	4回	旭区在宅サ ビスセンター	6月 事業報告・決算(案)他 8月 大阪市旭区老人福祉センター指定管 理者指定申請(案)について他 1月 大阪市生活困窮者自立支援事業にか かる公募申請(案)について他 3月 事業計画・予算(案)他
評議員会	6月・3月	2回		生活支援体制整備事業について 見守り相談室地域提供リストの活用につい て 意見交換
各校下意見交換会	1月～2月	9回	各地域	生活支援体制整備事業について 見守り相談室地域提供リストの活用につい て 意見交換
第10回子育てわ いわい広場 inASAHI	7月	1回	旭区民 センター	子育て中の方同士の交流や情報交換、支援 者のつながりづくり、子育て情報発信の場 にすることを目的として開催 参加者数 300人
第44回 旭区民まつり	8月	1回	旭公園 グラウンド	・ヨーヨーつり、たこせんの販売 ・PRチラシ等の配付
旭区ふれあい広場	11月	1回	旭区民セン ター	地域での社会福祉活動を支援し、ふれあい の場を通じて共に生きる社会づくりを進め ていくことを目的として実施 参加者数 496人
しょうぶ大学	10月 ～12月	6回	旭区在宅サ ビスセンター 旭区民セン ター他	・手打ちうどんづくり ・介護予防体操 ・認知症サポーター養成講座 ・旭区まち歩き、カレーづくり 他 延べ参加者数 67人
しょうぶ大学 OB会	4月～3月	14回	旭区在宅サ ビスセンター 他	施設見学・勉強会・定例会議・ボランティ ア活動 延べ参加者数 426人
(ママ&パパ)ゆるり マタニティカフェ	4月～3月	10回	町家カフェ ゆるり	「子育てはおなかの中から始まっていま す」、新しい命の誕生を迎えるママとパパ を、小児科医と先輩ママやパパ、地域のみ なさんが、お茶を楽しみながら気軽に交 流、情報交換できる場として開催 延べ参加者数 197人
パパ&ママクラブ	毎月	1回	旭区子ども 子育てプラザ	「マタニティカフェ」のパパ&ママたちが カフェ卒業後、孤立せず楽しく子育てで きる環境づくりと交流の場としてグルー プ化を図り、また、虐待やネグレクトの防 止を図る。延べ参加者数 138人
子育てトーク	5月 ～10月	7回	旭区在宅サ ビスセンター	子育て中の保護者の不安解消を図るため話 し合いの場づくりと、この事業に携わるボ ランティア育成を目的として実施 延べ参加者数 75人

事業名	開催月	開催回数	開催場所	内容
共同募金活動協力	10月	6回	千林商店街 周辺	街頭募金活動 参加者数 70人
旭区社会福祉施設 連絡会	4月～3月	6回	旭区在宅サー ビスセンター 他	総会、勉強会、情報交換、情報提供
あさひ子育て安心 ネットワーク会議	6月 10月 2月	3回	旭区役所	6月 あさひ子育て安心ネットワーク会 議の推進について、キッズネット 講座開催について 他 10月 キッズネット推進モデル事業につ いて、旭区の子育て事業について 地区ネットのあり方について 他 3月 キッズネット推進モデル事業につ いて、地区ネットのあり方につ いて（地域別に討論）
子育てサロン連絡 会	6月・9月 12月 4月	4回	旭区役所	定例会議
あさひの輪	6月・9月 12月 3月	4回	旭区在宅サー ビスセンター	定例会議及び情報交換
和んで座談会	12月	1回	旭区民 センター	座談会 「災害が起きたらどないしょ!？」 約40名 交流イベント 障がいスポーツ「ボッチャ」 約100名
こども食堂ネット ワーク会議	4月・7月 10月 12月 2月	5回	旭区役所	定例会議及び情報交換
いきいきコミュニ ティのつどい	2月	1回	旭区民 センター	・活動報告会（城北・中宮・高殿、清水各 連合振興町会） ・アルパのコンサート 参加者数 95人
安心の子育て旭区 民フォーラム	9月	1回	旭区民 センター	作文入選表彰者の朗読 記念講演 基調講演 幼稚園、保育所、子育てに関する各種団体の 展示
広報紙発行	6月・9月 12月 3月	4回	—	61号～64号旭区社会福祉協議会だより 発行（区役所広報紙挟み込み） 各42,000部発行

## 2 ボランティア・市民活動センター事業

### 1 ボランティア・市民活動センターの運営

	事業名称	備考(内容・参加人数等)
1	旭区ボランティア・市民活動センター運営委員会	3月7日(木) 出席人数7人

### 2 ボランティア養成

	事業名称	実施内容・参加人数
1	初級手話講習会	日程: 4月7日(土)~7月14日(土)までの毎週土曜日(祝日を除く、全14回) 参加者: 19人 延べ: 115人 日程: 7月28日(土)~11月24日(土)までの毎週土曜日(祝日を除く、全14回) 参加者: 24人 延べ: 189人
2	災害ボランティア養成講座	日時: 10月27日(土)、11月10日(土) 参加者: 14人 延べ: 20人
3	一時保育ボランティア養成講座	日程: 3月11日(月)、15日(金)、22日(金) 参加者: 16人 延べ: 34人

### 3 ボランティア活動への支援

	事業名称	実施内容・延べ参加人数
1	視覚障害者ダンス交流会 (年2回、6月・12月に開催)	視覚障がい者の外出の機会と交流の場づくりのために「視覚障がい者ダンスサークル“アイ”」が開催する社交ダンス交流会に協力、出席 ○開催日: 6月2日(土) ○開催日: 12月1日(土)
2	セブンゆう「のどじまん&うでじまん」	高齢者、障がい者の生きがいをづくりのために「セブンゆう」が開催する「のどじまん&うでじまん」への協力 ○開催日: 11月11日(日)
3	「子育てトーク」の開催(全7回)	子育て支援ボランティアグループ「のびのび」と共催で「子育てトーク」を開催。「のびのび」の活動支援とともに、区内で子育て中の親子への支援の場とする。 ○開催日: 5月17日、6月7日、21日、7月19日、9月6日、20日、10月4日 参加者: 7組(親7人・こども9人) 延べ: 75人(親32人・こども43人)
4	和んで座談会への参画	障がいのある方や支援者が集まり、座談会による情報交換、また障がいスポーツ「ボッチャ」を通じた交流を目的として開催され、参画した。 ○開催日: 12月26日(火) 座談会「災害が起きたらどないしょ!?!」 参加者 約40名 障がいスポーツ「ボッチャ」を通じた交流 参加者 約100名

5	ボランティアグループ活動の推進	ボランティアグループの活動支援として、各グループの定例会などに随時出席
6	ボランティア・市民活動センターの活用	活動の場としてボランティアルーム、多目的室の貸し出し、メールボックスの設置
7	機材の貸し出し、活用	コピー機、輪転機、ラミネーター等の機器、文具品の貸し出し

#### 4 啓発・広報

	事業名称	実施内容・啓発先
1	旭区社会福祉協議会だより「あさひ」の発行	ボランティア・市民活動センターだより 年4回発行 区広報紙に挟み込み (6月・9月・12月・3月) 登録ボランティア(個人・グループ)へ送付
2	「旭区ボランティア・市民活動センターだより」の発行	登録ボランティア(個人・グループ)へ送付 関係機関での窓口設置・区社協ホームページ上 (年3回)
3	「あさひボランティアグループ紹介誌」の更新	登録ボランティアグループのうち、掲載希望のあった36団体(平成30年9月現在)の活動を紹介する冊子の作成 各地域・施設連絡会加盟施設・登録ボランティアグループ等へ配布および区社協窓口への設置
4	旭区社協ホームページ「ボランティア・市民活動センター」の管理・運営	区社協ホームページ上のボランティア・市民活動センターの紹介及び登録ボランティアグループ、市民活動グループの紹介、ボランティア活動募集ページの管理・運営

#### 5 福祉教育

	実施場所	対象者	参加者数	実施内容・使用教材
1	大阪工業大学	大学3年生	32人	車いす・アイマスク体験・高齢者疑似体験・認知症サポーター養成講座 ○開催日：8月8日
2	大阪市立今市中学校	中学1年生	135人	・車いす体験学習(2日間) ・当事者の講話 ○開催日：12月3日、10日、11日
3	大阪市立旭陽中学校	中学2年生	78人	車いす・高齢者疑似体験 ○開催日：3月2日

### 3 地域包括支援センター事業

当センターは、大宮地域・高殿地域・高殿南地域を担当しています。出張介護相談会や見守り巡回等を行い地域関係者、区内関係機関との連携を図りながら、より細やかな支援に努めているほか、圏域内の認知症カフェでの相談や運営支援を行っています。また、認知症予防の取組みとして、平成27年度より「もの忘れの気になる人の会」を立ち上げ、当センターでの定例開催のほか、各地域における認知症予防の取組みに向けた人材育成および新たな社会資源の開発として、平成29年度より年1回「もの忘れ予防ゲームリーダー養成講座」を開催し、地域関係者や養成講座修了生の協力により大宮地域においても定例開催を行っています。

#### 平成30年度 事業実績報告

総合相談件数		平成30年度累計			
相談件数	訪問・出張による相談	1,586件			
	電話による相談	5,227件			
	来所による相談	1,269件			
	その他	98件			
	延べ相談件数	8,180件			
	相談実人員	877人			
	訪問による相談実人員	457人			
相談内訳	家庭・家庭問題	118件	保健・医療サービスに関する事	631件	
	経済・生活問題	1,215件	虐待に関する事	1,312件	
	介護サービスに関する事	1,632件	成年後見制度の活用に関する事	188件	
	介護予防サービスに関する事	1,141件	生きがいづくり	396件	
	介護予防事業に関する事	308件	その他	986件	
	福祉サービスに関する事	253件			
包活的継続的ケアマネジメント	介護支援専門員個別相談件数	1,651件			
	居宅介護支援事業者連絡会の開催・参加	主催 8回			
	介護支援専門員への研修会	主催 1回			
会議開催・参加状況	地域ケア会議開催（高齢者個別支援）	主催 13回			
	地域ケア会議開催（自立支援型検討会議）	主催 3回			
	ランチ連絡会	主催 6回			
	その他ネットワーク構築の為の会議	主催 88回	共催 51回	参加 74回	
	地域との関係づくり	主催 11回	共催 3回	参加 32回	



## 4 介護予防・日常生活支援総合事業

要支援者自身の能力を最大限生かしつつ、利用者の状態やニーズに応じて適切なサービスが受けられるよう、介護予防ケアプラン作成にかかる一連の過程を通じて、包括的かつ効果的に実施されるよう援助を行い、事業対象者が要介護・要支援状態となることを予防しています。

給付管理総数(述べて件数)	一部委託事業所	旭区地域包括支援センター
6,845件	6,053件	792件

## 5 在宅福祉サービス事業

### (1) 通所介護事業(デイサービス)

介護保険の要介護認定、また要支援認定を受けられた方を対象として、送迎、入浴、食事、各種レクリエーション、生活相談などのサービスを提供しています。利用者の方や地域の方々にご参加いただき運営推進会議を開催し、ご意見・ご要望をお聞きし地域に密着した事業として取り組みました。ふれあいを大切に、みんなで楽しい食事・介助入浴、体操やゲーム、カラオケなどで楽しく過ごしていただけるよう、個別のプランに基づいての援助を心がけています。またご家族に対しても、精神的・身体的に介護負担の軽減ができるよう支援しています。

契約者数(31年3月末現在)	27人
開設日数	244日
延べ利用者数	2,768人
要支援	1,006人
要介護1	618人
要介護2	166人
要介護3	689人
要介護4	185人
要介護5	104人
1日の平均利用者数	11.3人

### (2) 居宅介護支援事業

利用者及びそのご家族が、住み慣れた地域で自分らしく過ごすために、介護に関する相談に応じ、利用者の生活の質の向上や家族の介護負担の解消等もふまえ、介護保険サービスやその他のサービス利用に必要なケアプランを作成を通じて、利用者のご家族の支援をしました。

ケアプラン作成件数 (31年3月末現在)	要支援	114件
	要介護	278件

### (3) 大阪市介護予防教室(なにわ元気塾)事業

65歳以上の方が、毎月1回教室に参加し、地域の人と交流の機会をもつことで、交友関係が広がり、認知機能や生活全般の活性化を図り、自立した活動的な生活を送ることができるとを目的に実施しました。生活機能の向上や認知症予防等の観点から、栄養、口腔衛生の話や体操、手芸、音楽などレクリエーション等を行い、楽しみながら閉じこもり防止につながる教室を各 地域で通年開催しました。

・開催場所(各地域の老人憩の家など)	10か所
・実施回数	120回
・参加延べ人数	1,876人
・1回の平均参加人数	15.6人

### (4) あんしんさぽーと事業

認知症や知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が不十分な方の権利擁護を目的として、福祉サービスの利用援助、金銭管理サービスや証書等の預かりサービスを行い、地域で自立した生活が送れるよう日常生活を支援しました。

平成31年3月末での利用登録者数は134人となっています。

#### ① 相談件数

認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	合計
2,989件	1,939件	2,392件	147件	7,467件

#### ② 利用人数

認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	合計
58人	36人	37人	3人	134人

#### ③ 待機人数

認知症高齢者等	知的障がい者等	精神障がい者等	その他	合計
2人	0人	0人	0人	2人



## 6 生活福祉資金事業

主な貸付対象者は、低所得者、障がい者または高齢者の世帯となっており、民生委員児童委員協議会やくらし相談窓口、区役所等と連携を図りながら支援を行いました。

平成30年度事業実績報告

	相談件数 (延べ)	種 別	貸付件数	備 考	
生活福祉資金	775 件	福祉資金	13 件		
		内 訳	技能習得費	1 件	
			住宅改修費	1 件	
			その他日常生活費	7 件	エアコン・冷蔵庫・給排水設備費等
			緊急小口資金 ※	4 件	公的給付・初回給与等までのつなぎ
	225 件	教育支援資金	4 件	高校・大学等費用	
		内 訳	教育支援資金	3 件	※教育支援費と就学支援費の両方貸付
			教育支援費	1 件	
			就学支援費	0 件	
	72 件	総合支援資金	0 件	離職者に対する貸付	
		内 訳	生活再建費	0 件	
			住宅入居費	0 件	
			一時生活再建費	0 件	
	70 件	不動産担保型生活資金	0 件	住宅を担保にした貸付	
		内 訳	不動産担保型生活資金	0 件	
要保護世帯向け不動産担保型生活資金			0 件		
臨時特例	2 件	臨時特例つなぎ資金	0 件		

・生活福祉資金とは、「福祉資金」「教育支援資金」「総合支援資金」「不動産担保型生活資金」からなる貸付制度の総称です。

※緊急小口資金とは、医療費や介護費の支払などの臨時に必要な生活費や、給与の盗難・紛失によって世帯生活費が必要なとき、緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に、個人ではなく「世帯」に貸付ける制度です。

## 7 あさひ学び舎事業

学業や進学が十分に用意されていない生活困窮世帯等の子どもが成長し、再び生活困窮に至るという「貧困の連鎖」断ち切るために、生活困窮世帯の中学生を対象に学習支援、生活指導や開発教育などを行い、高校進学による自立促進を目的に事業を実施しました。また、30年度より高校生を対象に高校中退防止支援事業として、学習支援、相談支援、体験を中心とした生活力開発支援などの事業を実施しました。

内 容	実 施 回 数	参加者延べ人数
学 習 支 援	97回	1,073人
食 育 事 業 (調理実習等)	12回	129人
コミュニケーション	12回	68人
その他(郊外学習)	1回	20人

### ・参加者内訳

高校1年	—	9人
中学3年	—	9人
2年	—	14人
1年	—	5人

### ・進学先(中学3年9人中9人が進学)

大阪市立東高等学校	1人
大阪市立水都国際高等学校	1人
大阪府立茨田高等学校	1人
大阪府立守口東高等学校	2人
大阪成蹊女子高等学校	1人
大阪電気通信大学高等学校	1人
清明学院高等学校	1人
大阪市立汎愛高等学校	1人

### ・高校生生活力開発支援事業

楽器演奏講座	8回実施	29人
浴衣の着付講座	1回実施	4人
ボランティア体験	1回実施	3人
茶道講座	2回実施	4人
食事マナー講座	1回実施	5人
合計	13回実施	45人

### ・スタッフ体制

コーディネーター	—	2人
サポーター	—	12人

## 8 見守り支援ネットワーク強化事業

行政が保有する要援護者情報により、地域におけるきめ細やかな見守りネットワークの実現をめざすことを目的として、次の3つの機能をもとに見守り相談室として事業を実施しました。

### (機能1)

要援護者名簿に係わる同意確認、名簿整理

	発送数	回答数	訪問件数
第1回(平成30年8月)	566	654	1,125
第2回(平成31年1月)	429	(内同意数 404)	

名簿提供件数

提供月	名簿提供件数
平成30年9、10月	1,408

※ 地域での見守りを希望される要援護者の方の名簿を同意確認のうえ、各連合振興町会、各地区民生委員児童委員協議会に提供

### (機能2)

①地域社会とのつながりを持つことが困難で、社会から孤立する危険性の高い要援護者世帯、セルフネグレクト等の専門相談及び見守り支援

相談形態	
訪問による相談	1,299件
電話による相談	1,216件
来所による相談	101件
その他	553件
延べ相談件数	3,169件

相談・支援内容					
経済・生活上の問題	520件	就労	0件	ごみ屋敷	48件
福祉	300件	いきがいつくり	282件	その他	1,499件
保健・医療	67件	虐待	3件		
介護	69件	家族・家庭問題	7件		
子育て	6件	見守り訪問	547件	計	3,348件

②出張見守り相談室（みまもり庵）

開催回数	109回
------	------

〔相談対応件数〕

内 容	件数	内 容	件数
安否確認	87	地域団体との連携	20
助言・指導	33	他機関を紹介	19
情報提供	101	介護保険申請	11

(機能3)

行方不明等の恐れのある認知症高齢者等のメール配信による早期発見、保護支援

① 協力者

	30年度（新規）	累 計
協定団体	4団体	33団体
協力者数	17件（人）	186件（人）

② 申請者

登録者数	55人
搜索依頼件数	5件

◎認知症高齢者等支援対象者情報提供制度

大阪府下の警察署から認知症又はその疑いのある高齢者等の保護・行方不明等事案について、管轄区域に該当する見守り相談室に必要な事項の情報提供があった場合、その情報をもとに、見守り相談室では、そのご本人やご家族に本事業の事前登録手続きや徘徊認知症高齢者位置情報探索事業の説明を行います。その方のご意向に添い、登録手続き等を進めます。今年度も地域包括支援センター、居宅介護支援事業所等と連携し、早期治療による行動・心理症状の軽減、症状進行の緩和へと支援をつなげました。昨年度と比較すると18件増えています。

警察からの情報提供案件	87件（延べ件数）
-------------	-----------

◎旭区医師会ものわすれ出張相談&認知症カフェ

認知症の方とその家族を支える場として、医師会、地域包括支援センターと連携して、認知症カフェを開設しました。安心して集える場として、30年度も3圏域で開催し、昨年度より参加者が66人増えました。

圏域	認知症カフェ 開催回数	延べ参加者数 (ボランティア含む)
旭 区	11回	90人
旭区西部	11回	87人
旭区東部	11回	341人
合 計	33回	518人

## 9 子育てサービス利用者支援事業

子育てに関することの身近な相談窓口として、一時預かり、学童情報、保育園・幼稚園、子育てサロンなどさまざまな役立つ情報を提供します。旭区役所2階にて、月～金曜日に窓口を開設しています。

### 1 相談業務

#### ◎ 相談件数

相談件数				
来庁	電話	出張相談	その他	計
590	32	383	0	1,005
対応別延べ件数計				
1,358				

#### ◎ 相談内容区分

区分	件数	対応別延べ件数	備考
保育・教育	23	23	
地域子育て支援	93	94	
認可保育所	532	574	入所書類援助・保育所情報提供
認定こども園	33	64	入園援助・こども園情報提供
幼稚園	174	219	入園援助・幼稚園情報提供
地域型保育(保育ママ・小規模保育)	7	33	地域型保育園情報提供
認可外保育施設	32	91	認可外保育園情報提供
一時預かり	57	84	大阪市一時預かり事業情報提供
病児・病後児保育	20	25	旭区・隣接区病児保育施設紹介
地域子育て支援拠点事業	71	103	旭区・隣接区子育て施設情報提供
子育てサロン	6	11	
その他子育てサークル	0	0	
ファミリーサポート	13	26	
放課後児童等	9	9	旭区内学童・有料学童情報提供
その他	15	31	ハローワーク・キッズカード・保健活
アレルギー児に関する相談	0	0	
外国籍住民からの相談	0	0	
将来の子育て家庭相談	0	0	
その他	0	0	
適切行政窓口紹介	0	0	
専門機関紹介	0	0	
その他	0	0	
計	1,076	1,358	

## 2 広報情報発信

<p>広報活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サロン、プラザ、区民センター等での出張相談業務時や健診時、子育て支援施設訪問時に配布</li> <li>・生涯学習センター梅田、クレオ子育て館、クレオ東、区内郵便局、産婦人科、商業施設</li> <li>・旭区役所広報あさひ掲載 5月、ホームページ掲載 5月</li> <li>・旭区社会福祉協議会だより掲載 6月・9月・12月</li> <li>・旭区社会福祉協議会ホームページ掲載 3月</li> </ul>
<p>情報発信</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旭区民センター 『保育所・園、幼稚園フェア』8月</li> <li>・保育所・幼稚園・こども園の概要や入園・入所の流れについての説明と個別相談を実施             <ul style="list-style-type: none"> <li>「情報ガイド」・旭子育て支援センター12月・2月                 <ul style="list-style-type: none"> <li>・つどいの広場おさんぽ 10月・12月・2月</li> <li>・つどいの広場花しょうぶ 2月</li> <li>・旭区子ども・子育てプラザ 5月・6月・7月</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>・保健福祉センター分館             <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児3か月、1歳半健診 毎月2回</li> <li>・スプーンクラブ（離乳食講座）毎月1回</li> <li>・プレママカフェ毎月1回</li> <li>・すくすく（プレママ講座）年8回</li> </ul> </li> <li>「保育所・園、幼稚園の入所・入園に関して」「一時預かり事業実施施設」「病児保育施設」「親子で遊べる場所」等、子育て情報の掲示と個別相談</li> </ul>
<p>作成資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しょうぶちゃんマップ9月改訂</li> <li>・あさひ子育てガイドちらし</li> <li>・あさひ子育てガイドによる情報ガイドちらし</li> <li>・一時預かり事業実施施設（11月・3月改訂）</li> <li>・病児保育実施施設（5月改訂）</li> <li>・認可外保育実施施設（11月・3月改訂）</li> </ul>



### 3 開催イベント

- ・あさひ子育て広場イベントサポート 4月～7月開催  
「ペープサート3びきの子ブタ」「ミュージック・ケア」「つくって遊ぼう！」  
「親子で遊ぼう！」「英語で遊ぼう！」「保健師さんのお話」「栄養講座」
- ・『保育所・園、幼稚園情報フェア』 旭区民センター 8月開催
- ・『入園・入所ガイド』
  - ・旭子育て支援センター 12月・2月開催
  - ・つどいの広場おさんぽ 10月・12月・2月開催
  - ・つどいの広場花しょうぶ 2月開催
  - ・旭区子ども・子育てプラザ 5月・6月・7月開催
- ・あさひあったか広場開催 旭区在宅サービスセンター 2月～3月開催  
「ミュージック・ケア」「ペープサート」

## 10 生活支援体制整備事業

少子高齢化が進む中、高齢者の生活支援サービスに応えるため、生活支援コーディネーターは、地域の実情を踏まえてニーズを掘り起こし、そのニーズに合った資源の把握に努め、高齢者の社会参加を促進することが介護予防につながるということから、居場所づくりや活動の場の開発などの支援に取り組みました。

	事業名	開催月	開催場所	内容
①ニーズと地域資源の把握・ネットワーク化	協議体の開催	7月 11月 3月	旭区在宅サービスセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>旭区内の高齢者に関する課題共有、意見交換</li> <li>旭区内における移動（外出）支援について</li> <li>地域における一般公衆浴場の活用の方策について</li> </ul>
	情報収集	4月～3月	各地域 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>各地域での取組み（食事サービス、ふれあい喫茶、百歳体操等）での聞き取り</li> <li>地域ケア会議等への出席</li> <li>高齢者の移動（外出）に関するアンケートの実施</li> </ul>
②地域資源・サービス開発	担い手発掘・養成	5月 6月 3月	旭区在宅サービスセンター 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>傾聴講座の開催（3回講座）</li> <li>コミュニケーション麻雀講習会の開催</li> <li>男のカフェ講座の開催（2回講座）</li> </ul>
	小地域活動者に対する研修の実施	2月	旭区在宅サービスセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>食事サービスやふれあい喫茶等、飲食に関わる地域の活動者を対象に、小地域活動者交流会を実施</li> <li>公衆衛生について研修</li> <li>男のカフェ「火の鳥」の活動紹介</li> <li>活動情報の共有、意見交換</li> </ul>
③活動の場の発掘・開発	男のカフェ「火の鳥」	4月～3月	旭区在宅サービスセンター 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月第2金曜日に男のカフェ「火の鳥」を開催（12回）</li> <li>出張カフェの開催（3回）</li> </ul>
	コミュニケーション麻雀体験会	7月～3月	旭区在宅サービスセンター 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月第2金曜日、第4月曜日にコミュニケーション麻雀体験会を開催（18回）</li> <li>出張麻雀の開催（1回）</li> </ul>
④サービス実施情報の提供・周知	広報紙発行	4月・12月	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>あさひあったか通信（創刊号）の発行</li> <li>あさひあったか通信（2号）の発行</li> </ul>

## 11 旭区子ども・子育てプラザ事業報告

在宅において子育て中のご家庭や地域の子育て活動を支援するため、様々な情報の提供や講座・イベントの開催、乳幼児とその保護者が自由に遊べる場所の提供等を行いました。

### (1) 子育て活動支援事業

#### ア 事業趣旨

次代を担う子どもの健やかな育成と家庭や地域の子育て力を高めるため、在宅で子育て中のご家庭や地域の子育て活動を支援するとともに、乳幼児期の親や子育て支援関係者、就学期の子どもたちが集い交流する機会を提供し、地域福祉活動の推進を図ることを目的としています。

#### イ 主な事業内容

##### (ア) 子育て情報の提供

- ・子育て支援サービス・施設・団体等の情報提供
- ・子育て支援の情報誌の作成

##### (イ) 子育てサークルへの活動支援

- ・活動場所の提供や資料提供・備品の貸し出しなど

##### (ウ) 子育て支援講座や親子イベントの開催

- ・手形を押そう、こいのぼりを作ろう、七夕飾り、運動会、クリスマス会、お誕生会、身体測定、新春のつどい、プラザでまめまき、英語であそぼう！、ちょこっと遊ぼうなど

##### (エ) 児童健全育成事業

- ・昨年同様、子どもたちの何か「手伝いたい」という声を形にした「子ども職員」を新たなメンバーを募集して継続実施しました。また、活動内容を充実するため、「子どもボランティア会議」についても継続実施しました。その会議での成果をプラザ事業等、特に乳幼児が参加する「つどいの広場」で活かしました。
- ・エコキャンドル作り、手打ちうどん体験等の講座開催
- ・プラバン工作、クリスマスツリー作り、アクセサリ作りなどの行事の開催
- ・自由な遊びの機会の提供など

##### (オ) 地域関連事業（アウトリーチ）

- ・各地域子育てサロンへ訪問し運営支援を行うとともに、プラザ事業の周知を図りました。
- ・小学校、子ども食堂において出前講座（プラバン工作）を実施しました。

##### (カ) その他

- ・児童青少年団体や地域の公的な団体等の活動場所の提供
- ・森小路保育所との連携・相互交流
- ・子育て機関と連携し、わいわい広場（7月）旭ふれあいまつり（10月）に参画

## ウ 利用状況

### ○利用者数

乳幼児	小学生	中・高校生	大人	計
2,791人	5,447人	437人	3,148人	11,823人

※ブックスタート、ファミリー・サポート・センター事業、地域関連事業を除く。

### ○子育てサークル

年間登録サークル数	3サークル
延べ利用回数	36回（1サークル：月4回まで利用可）
延べ利用人数	263人（乳幼児とその保護者）

### ○一般利用サークル

年間登録サークル数	6サークル
延べ利用回数	189回（1サークル：月4回まで利用可）
延べ利用人数	2,366人（小・中・高校生、大人）

## (2) 大阪市つどいの広場事業

### ア 事業内容

つどいの広場事業は、主に乳幼児(0～3歳)を持つ親とその子どもが気軽に集い、うち解けた雰囲気の中で語り合い、交流を図ることや自由に利用できる場所を提供しています。

利用については、火曜日～土曜日の9時30分～12時まで

ダイニングルーム 12時～14時まで

赤ちゃんルーム（和室） 9時30分～14時30分まで

### イ 主な定例事業・行事

- ・お誕生会
- ・リトミック体操
- ・地域ふれあい子育て教室
- ・身長・体重測定の日
- ・ちょこっと遊ぼうなど
- ・ブックスタート

## ウ つどいの広場利用者数

乳幼児	保護者	計
5,022人	4,280人	9,302人

(3) ファミリー・サポート・センター事業（支部業務）

ア 事業内容

大阪市は、「子育てを援助してほしい方」と「子育てを援助できる方」を会員として登録し、会員同士が子育てを支えあう「大阪市ファミリー・サポート・センター事業」を実施しています。会員による子育ての相互援助（子育てを援助してほしい方と子どもの預かりや送迎ができる方をコーディネート）により、地域で子育てを支えあうサポートをしています。円滑に事業実施をするため、「大阪市立男女協同参画センター子育て活動支援館（クレオ大阪子育て館）」に本部を設置し、各区プラザに支部を設置し連携しています。支部業務は区内での会員募集・登録及び相互援助活動の調整にかかる事務、本部・近隣支部・関係機関との連絡調整、区内広報活動、会員研修などを行いました。

- ・ 依頼会員 大阪市内在住で、生後3か月から10歳未満の子どもがいる、子育てを援助してほしい方
- ・ 提供会員 大阪市内在住で、子どもの預かりや送迎が方（但し、子育て支援ボランティア講座の受講が必要です。）

イ 利用状況

提供会員数	依頼会員数	両方会員数	総ペア数	援助活動依頼件数	援助活動実施件数
33人	59人	3人	66組	523件	274件

※他区へ依頼（都島区1件）